

ジグノシステムジャパン 第11期第1四半期決算説明資料



IJ 00956
ISMS Certification Criteria(Ver.2.0) BS7799:PART2:200

IS 84139

2006年8月10日
ヘラクレス(4300)

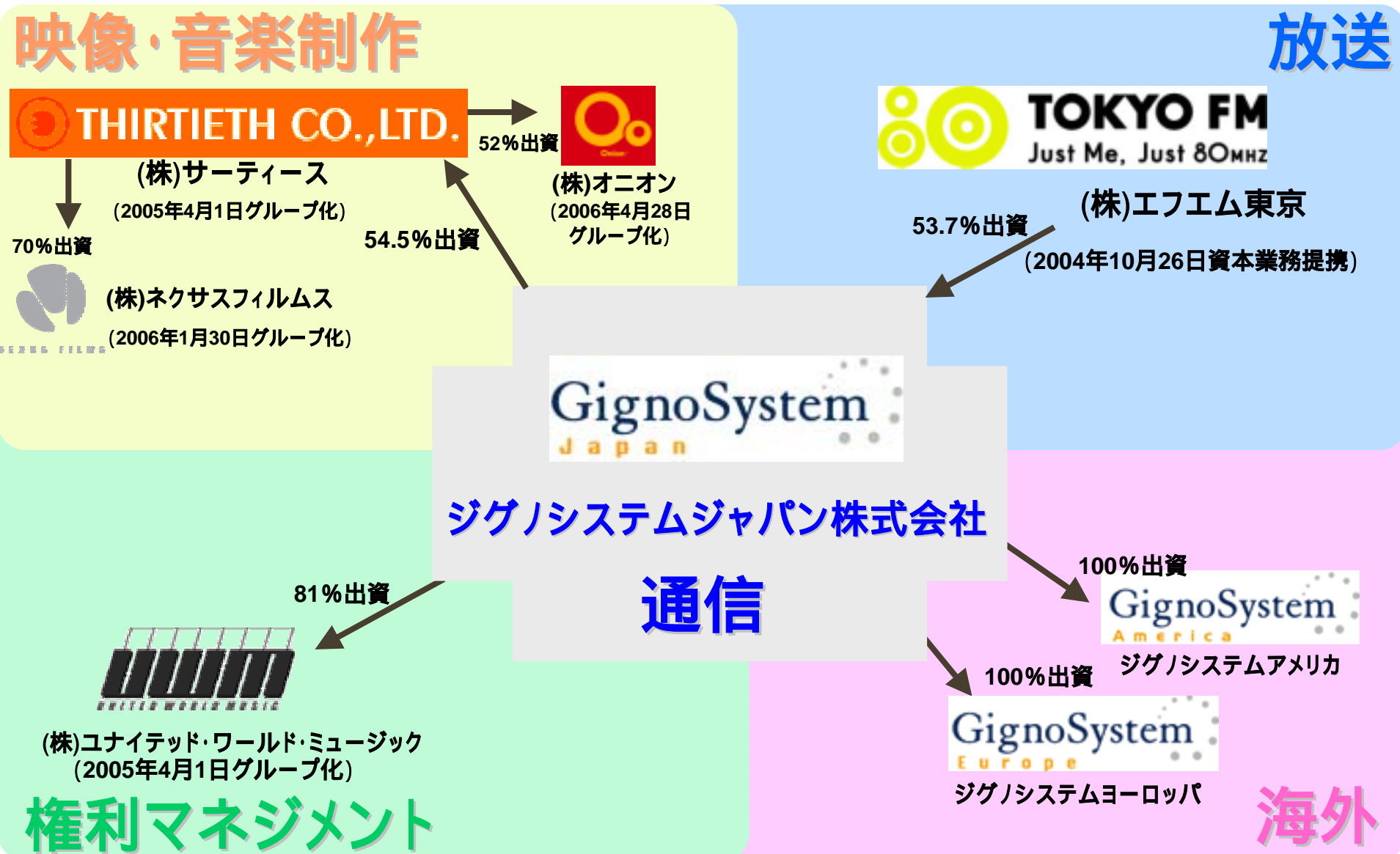
目次

1. 会社概要
2. 第11期 第1四半期決算概況
 - － 連結財務諸表(損益計算書、貸借対照表)
 - － 各グループ会社単体損益計算書
 - － 単体財務諸表(損益計算書、貸借対照表)
3. セグメント別会社別営業概況
 - － 事業別売上高・営業損益
 - － インフォメーションプロバイダー事業(国内) (IP事業)
 - － ソリューション事業
 - － コマース事業
 - － 映像音楽制作事業
 - サーティースグループ(映像・音楽制作事業)
 - － グループ会社
 - (株)ユナイテッド・ワールド・ミュージック(UWM)
 - 海外子会社(ジグノシステムアメリカ、ジグノシステムヨーロッパ)
4. デジタル放送への取り組み
5. 今後の方向性

1.会社概要

会社名	ジグノシステムジャパン株式会社
設立	1996年12月
資本金	3,345,562,872円(2006年6月末日現在)
所在地	東京都千代田区麹町1丁目12番地 (2005年10月1日左記住所に移転)
代表者	飯田桂子
事業内容	インフォメーションプロバイダー事業(国内・海外) ソリューション事業 コマース事業 映像・音楽制作事業
グループ会社株式会社サーティース	(株式会社サーティース子会社: 株式会社ネクサスフィルムス 株式会社オニオン) 株式会社ユナイテッド・ワールド・ミュージック(UWM) ジグノシステムアメリカ(GSA) ジグノシステムヨーロッパ(GSE)
人数	(単体)119名(役員・社員・契約社員・派遣社員含む) (連結)170名(役員・社員・契約社員・派遣社員含む) (2006年6月末日現在)

1.会社概要 <グループ図>



2.決算概況 <連結損益計算書>

	第10期(06.3期) 第1四半期		第10期(07.3期) 第1四半期		前年 同期比	(百万円)
	売上高	構成比	売上高	構成比		
売上高	1,185	100%	1,564	100%	132%	映像制作会社買収等による グループ企業拡大
売上総利益	385	32%	453	29%	118%	
販売費及び 一般管理費	387	33%	454	29%	117%	
営業利益	1	0%	0	0%	-	不採算事業・不採算子会社 の損失計上
経常利益	4	0%	2	0%	-	
特別利益	1	0%	0	0%	0%	
特別損失	104	8%	9	1%	9%	海外子会社のリストラに 伴う損失計上
当期純利益	99	-8%	34	-2%	-	

2.決算概況 <連結貸借対照表>

主な科目	第10期通期 (06.3月期)	第11期第1四半期 (07.3月期)	増減	(百万円)
< 資産の部 >				
流動資産	7,789	7,779	10	
現金・預金	5,968	5,744	224	
受取手形及び売掛金	1,440	1,597	157	
その他	381	436	55	
固定資産	2,042	2,081	39	
有形資産	264	260	4	
無形資産	569	556	13	
投資その他	1,207	1,265	58	
資産合計	9,832	9,860	28	
< 負債の部 >				
流動負債	1,028	1,159	131	
買掛金	691	802	111	
その他	337	357	20	
固定負債	68	59	9	
その他	68	59	9	
負債合計	1,096	1,219	123	
< 少数株主持分 >				
少数株主持分	144	-		
< 純資産の部 >				
株主資本				
資本金	-	3,345	-	
資本剰余金	-	3,272	-	
利益剰余金	-	1,792	-	
株主資本合計	-	8,410	-	
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	-	3	-	
為替換算調整勘定	-	8	-	
評価・換算差額等合計	-	11	-	
少数株主持分	-	219	-	
純資産合計	-	8,641	-	
負債、純資産合計	-	9,860	-	
<資本の部>				
資本金	3,342	-	-	
資本剰余金	3,270	-	-	
利益剰余金	1,966	-	-	
その他	12	-	-	
資本合計	8,591	-	-	
負債・少数株主持分・資本合計	9,832	-	-	

当第1四半期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」を適用し、改正後の連結財務諸表規則に基づき、「連結貸借対照表」を作成しております。

2.決算概況 <各グループ会社単体損益計算書>

第11期(2007年3月期)第1四半期

(百万円)

	ジグノ単体 構成比		サーティース グループ 構成比		UWM 構成比		GSA 構成比		GSE 構成比	
売上高	944	100.0%	567	100.0%	23	100.0%	25	100.0%	12	100.0%
売上総利益	316	33.5%	108	19.0%	4	17.4%	16	64.0%	8	66.7%
販売費及び 一般管理費	313	33.2%	75	13.2%	8	34.8%	16	64.0%	23	191.7%
営業利益	2	0.2%	33	5.8%	3	-	1	4.0%	14	-
経常利益	7	0.7%	32	5.6%	5	-	1	4.0%	14	-
特別利益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.9%	0	0.0%	0	0.0%
特別損失	4	0.4%	0	0.0%	0	0.4%	0	0.0%	4	33.3%
当期純利益	1	0.1%	11	1.9%	5	-	1	4.0%	18	-

2.決算概況 <単体損益計算書>

	第10期(06.3月期) 第1四半期		第11期(07.3月期) 第1四半期		前年 同期比	(百万円)
		構成比		構成比		
売上高	992	100%	944	100%	95%	← IP事業の売上減少の影響
売上総利益	369	37%	316	33%	86%	← ゲーム開発費、コマース事業 の商品仕入による原価上昇
販売費及び 一般管理費	281	28%	313	33%	111%	
営業利益	88	9%	2	0%	2%	← ゲーム配信、コマース事業等 の営業損失の影響
経常利益	92	9%	7	1%	8%	
特別利益	-		-	-	-	
特別損失	104	10%	4	0%	4%	
当期純利益	28	-3%	1	0%	-	

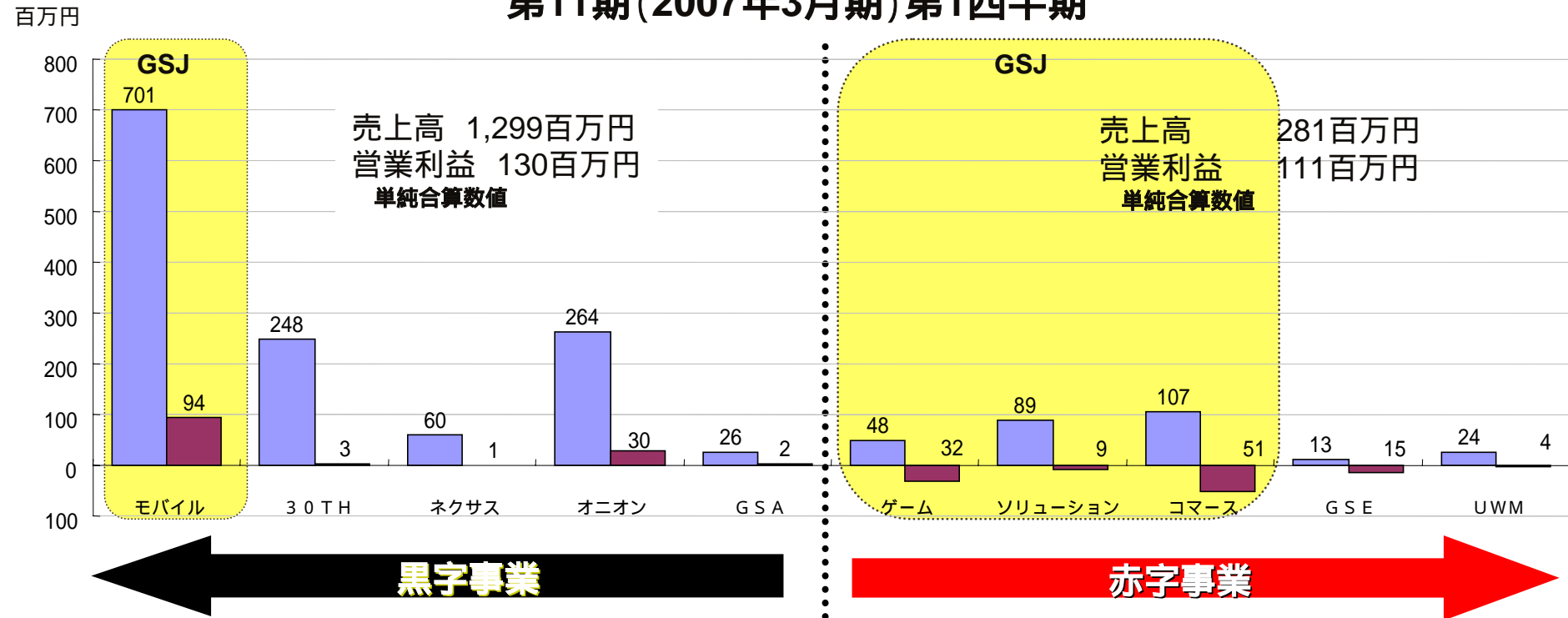
2.決算概況 <単体貸借対照表>

主な科目	第10期通期 (06.3月期)	第11期第1四半期 (07.3月期)	増減	(百万円)
< 資産の部 >				
流動資産	7,375	7,182	193	
現金・預金	5,609	5,463	146	
売掛金	1,021	987	34	
その他	745	732	13	
固定資産	2,268	2,283	15	
有形資産	143	137	6	
無形資産	53	47	6	
投資その他	2,070	2,098	28	
資産合計	9,643	9,465	178	
< 負債の部 >				
流動負債	747	702	45	
買掛金	517	488	29	
その他	230	214	16	
固定負債	0	0	0	
繰越税金負債	0	0	0	
負債合計	747	702	45	
< 純資産の部 >				
株主資本				
資本金	-	3,345		
資本剰余金	-	3,272		
利益剰余金	-	2,141		
株主資本合計	-	8,759		
評価・換算差額等				
その他有価証券評価	-	3		
評価・換算差額等合計	-	3		
純資産合計	-	8,763		
負債、純資産合計	-	9,465		
< 資本の部 >				
資本金	3,342	-	-	
資本剰余金	3,270	-	-	
利益剰余金	2,279	-	-	
その他	3	-	-	
資本合計	8,896	-	-	
負債資本合計	9,643	-	-	

当第1四半期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」を適用し、改正後の財務諸表規則に基づき、「貸借対照表」を作成しております。

2.決算概況 <セグメント別・会社別 売上高・営業損益>

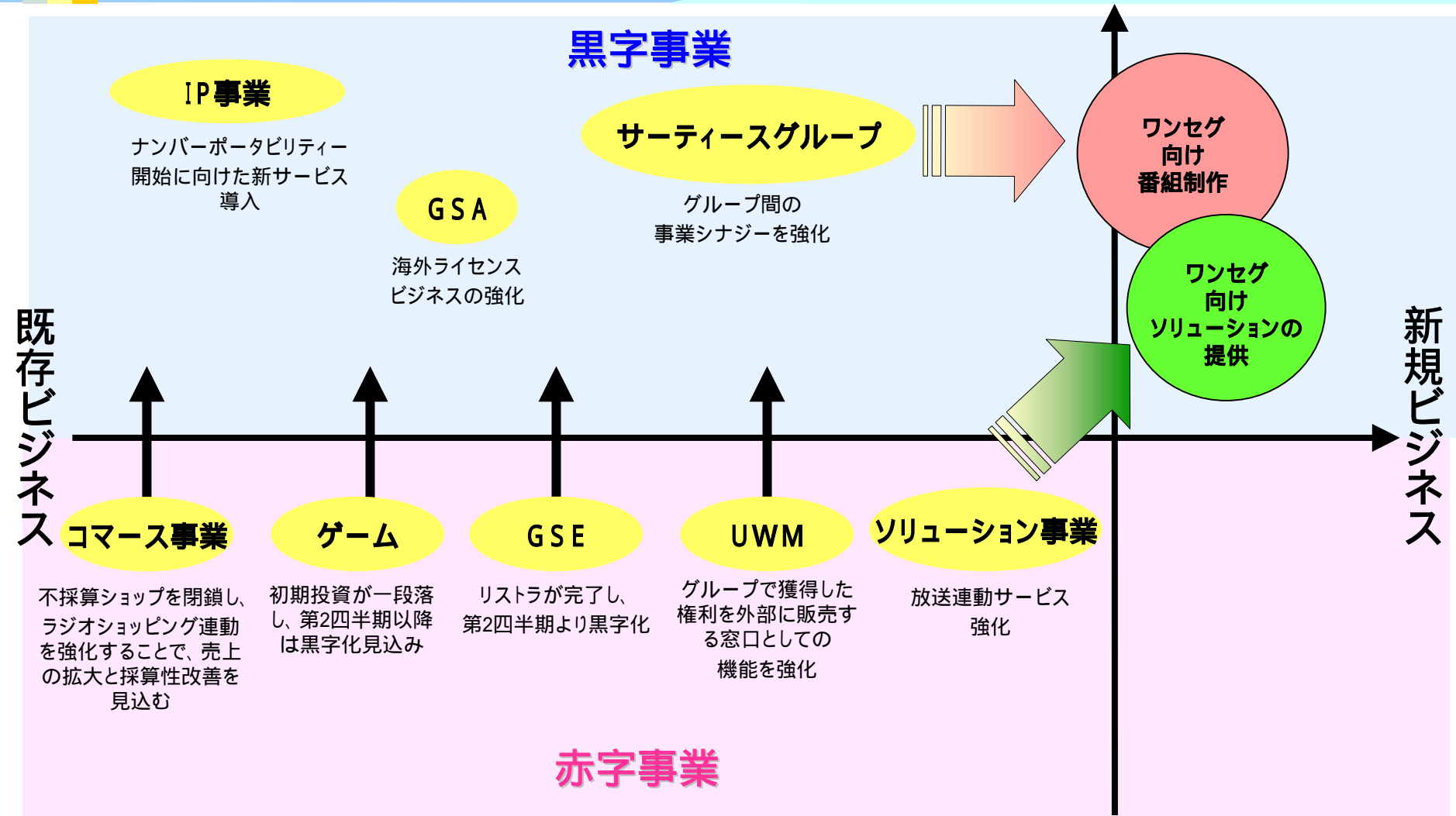
第11期(2007年3月期)第1四半期



- IP事業(ゲーム配信除く)
- サーティースグループ3社
- ジグノシステムアメリカ

- IP事業(ゲーム配信のみ)
- ソリューション事業
- コマース事業
- ジグノシステムヨーロッパ
- UWM

2.決算概況 <セグメント別・会社別 売上高・営業損益>



黒字事業は堅調。赤字事業の黒字化に取り組みつつ、新規事業拡大の早期収益化を目指す。

3-1.セグメント別会社別営業概況 インフォメーションプロバイダー事業 (国内)

IP事業(ゲーム配信除く)

当第1四半期 売上高 700,935千円 営業利益94,552千円

ご参考

第10期第4四半期 売上高 733,234千円

当第1四半期の取り組み

- 既存サイトの強化
待ち受け画像以外に音楽配信、ゲーム配信の強化
- 新コンテンツの配信
・FLASHサイトの投入
・電子写真集の投入(7月スタート)

今後の取り組み

- モバイルナンバーポータビリティ対策
新機種・新サービスに対応した新コンテンツ開発・投入の強化
・着うた(R)、FLASH、ゲームの投入
・ブランド力のあるコンテンツの投入



FLASHサイト
『現代芸術博覧会』
2006年4月3日スタート
(c)GignoSystem Japan, Inc.



電子書籍サイト
「艶 もぎたて出版」
2006年7月13日スタート
(c)GignoSystem Japan, Inc.



女性向け電子書籍サイト
『Visual ストーリー』
2006年7月27日スタート

3-1.セグメント別会社別営業概況 インフォメーションプロバイダー事業 (国内)

IP事業(ゲーム配信のみ)

売上高 48,164千円 営業利益 31,976千円

当第1四半期の取り組み

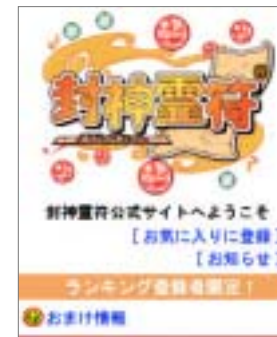
- 新規ゲームの継続的な投入(22アプリ投入)
- ゲーム開発投資による営業損失の計上
第2四半期以降黒字化へ転じる見込み

今後の取り組み

- 番組連動型ゲームの拡充
- Flashゲームの投入
- 女性向けゲームサイトの投入



サッカーゲーム
「サッカー監督俺がやる」
ドイツワールドカップ大会に先駆け
2006年4月3日スタート
(C)GignoSystem Japan,Inc.
(C)RideonJapan Co.,Ltd.



大人気携帯ゲームサイト
「封神霊符」
2006年4月27日スタート
(C)GignoSystem Japan, Inc.
(C)NinjaStudio Limited



女性向け携帯ゲームサイト
「恋色 プリンス」
2006年8月3日スタート
(c)GignoSystem Japan, Inc.

3-2.セグメント別会社別営業概況 ソリューション事業

売上高 88,851千円 営業利益 8,595千円

当第1四半期の取り組み

- 『SCHOOL OF LOCK!』の運営
 - ▶5月度3800万PV 今後はPVを活かした広告獲得を目指す
 - ▶『SCHOOL OF LOCK! UNIVERSITY』の運営
放送局初の試みである放送連動型SNSの提供
- レベニューシェア型放送連動ソリューションの拡充
 - ▶TFMのブランドを活かした音楽総合ポータルサイト『Music Village』の運営
 - ▶番組オリジナル楽曲を活かした着うたフル(R)サービスの開始
- OPTPiXGS iImageCreator ASPサービスの拡充
2006年8月4日時点 39社契約



『SCHOOL OF LOCK! UNIVERSITY』
サイト画面

今後の取り組み

- 『SCHOOL OF LOCK!』に続く新規放送連動番組の拡大
- SNSビジネスの拡大

(C) 2004 TOKYO FM
Broadcasting Co., Ltd. All rights reserved.

3-3.セグメント別会社別営業概況 コマース事業

売上高 106,994千円 営業利益 49,787千円

当第1四半期の取り組み

- エフエム東京とShopping Towerの共同運営を開始



Shopping Tower(ショッピング・タワー)
サイトTOP画面
(C) 2004 TOKYO FM
Broadcasting Co., Ltd. All rights reserved.

今後の取り組み

- ラジオ連動コマースビジネスの強化
アーティスト、番組オリジナルグッズ(SOLオリジナルシャツ等)の販売
- 話題性のある新商品を開発し、各種メディア(テレビ・ラジオ・Web)を活用した告知販売
- Shopping Towerとジグノのコマースの運用統合による収益改善
- VILLAGE/VANGUARDモバイル店を引き続き拡大

3-4.セグメント別会社別営業概況 映像音楽制作事業 サーティースグループ

	サーティース	ネクサスフィルムス	オニオン	グループ連結	(千円)
売上高	247,699	60,206	264,177	567,132	
営業利益	3,317	598	29,864	33,352	

当第1四半期の取り組み

■サーティース

- 映像制作能力強化のため、(株)オニオンをグループ化
- アーティストの発掘、CMでの採用、CD発売を実現
- グループ内での共同受注・制作を実現

■ネクサスフィルムス

- 既存のグラフィックス・ビジネスに加え、新規クライアント向けのグラフィックス・映像の受注活動を強化

■オニオン 2006年4月 グループ化

- CM映像制作案件を順調に受注
- 商品広告ウェブサイト制作も一括受注

共同制作したCMの制作実績
(映像・音楽一括受注案件)

NEC
902is携帯



スズキ ワゴンR 2件

メリアルジャパン フロントライン
(犬猫の蚤とり) 1件



3-4.セグメント別会社別営業概況 映像音楽制作事業

アーティストプロデュース

■ アーティストプロデュース事例

アーティストを発掘し、
資生堂マキアージュのCMで採用。CD発売



メジャーデビューした
山田タマル

(C) 2006 BMG JAPAN Inc.
All rights reserved.



資生堂マキアージュ
CMタイアップ曲
『My Brand New Eden』
シングルジャケット

(C) 2006 BMG JAPAN Inc.
All rights reserved.

■ メガヒットサイクルビジネスモデル

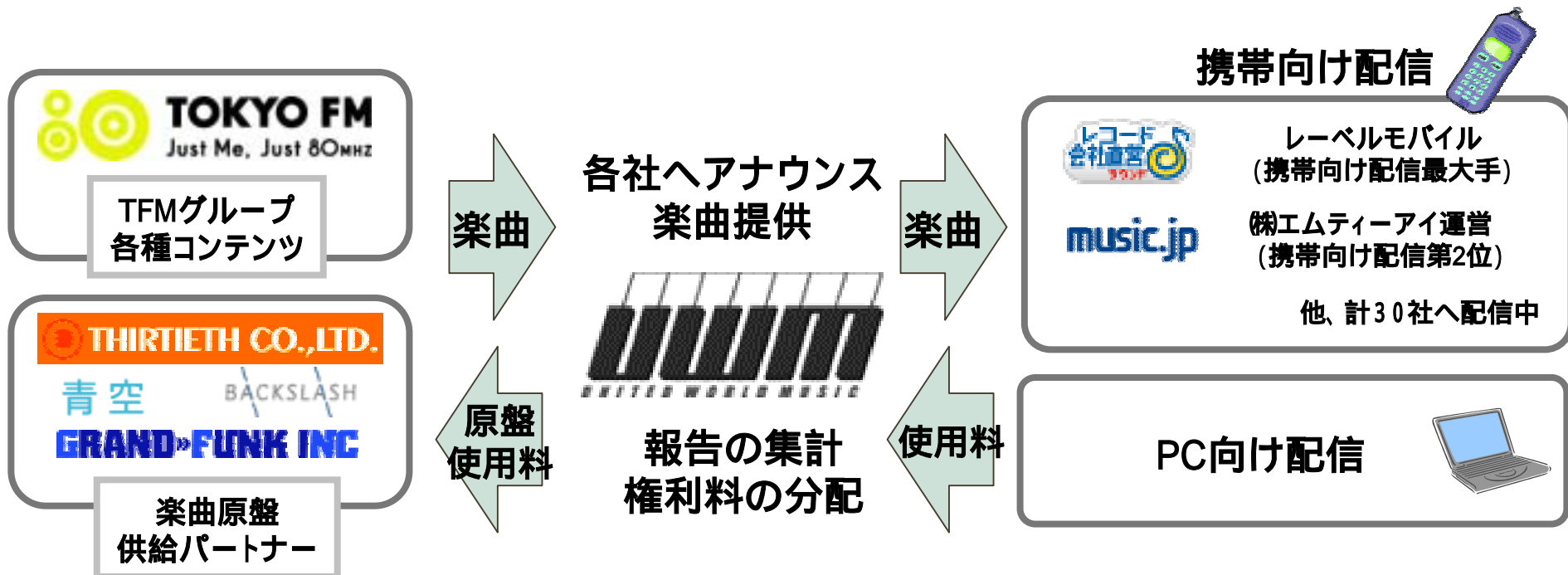


3-5.セグメント別会社別営業概況 グループ会社について(1)

(株)ユナイテッド・ワールド・ミュージック

売上高 23,029千円 営業利益 3,893千円

- 着うた配信先の開拓を行い、配信先を増加。
- グループ間の協業強化、コスト削減のため、本社屋をジグノに移転(8/1)
グループで獲得した権利を外部に販売する窓口としての機能を強化



3-6.セグメント別会社別営業概況 グループ会社について(2)

ジグノシステムアメリカ
ジグノシステムヨーロッパ

：海外子会社

(千円)

GSA	第1四半期
売上高	25,588
営業利益	1,369

GSE	第1四半期
売上高	12,720
営業利益	14,582

- G S A リストラ完了により、当第1四半期より営業黒字化
- G S E 2006年1月～3月にかけて実施したリストラにより、一時的損失計上
リストラ完了により、2006年4月からは営業黒字計上見込み

海外子会社は当社連結時に3ヶ月の期ずれがございます。

ジグノグループの海外拠点として

海外アーティスト発掘、コンテンツ獲得機能を強化

4. デジタル放送への取り組み

ワンセグテレビ



- ▶第1四半期では、BMLの制作体制を確立。
- ▶第2四半期以降は、番組制作においてはネクサスフィルムス、オニオンといったグループ会社との一括受注を目指していく。
- ▶グループ企業をはじめとしたテレビ局に対してワンセグ番組向けBMLソリューションを受注。

デジタルラジオ

携帯電話

車載機連携

PC



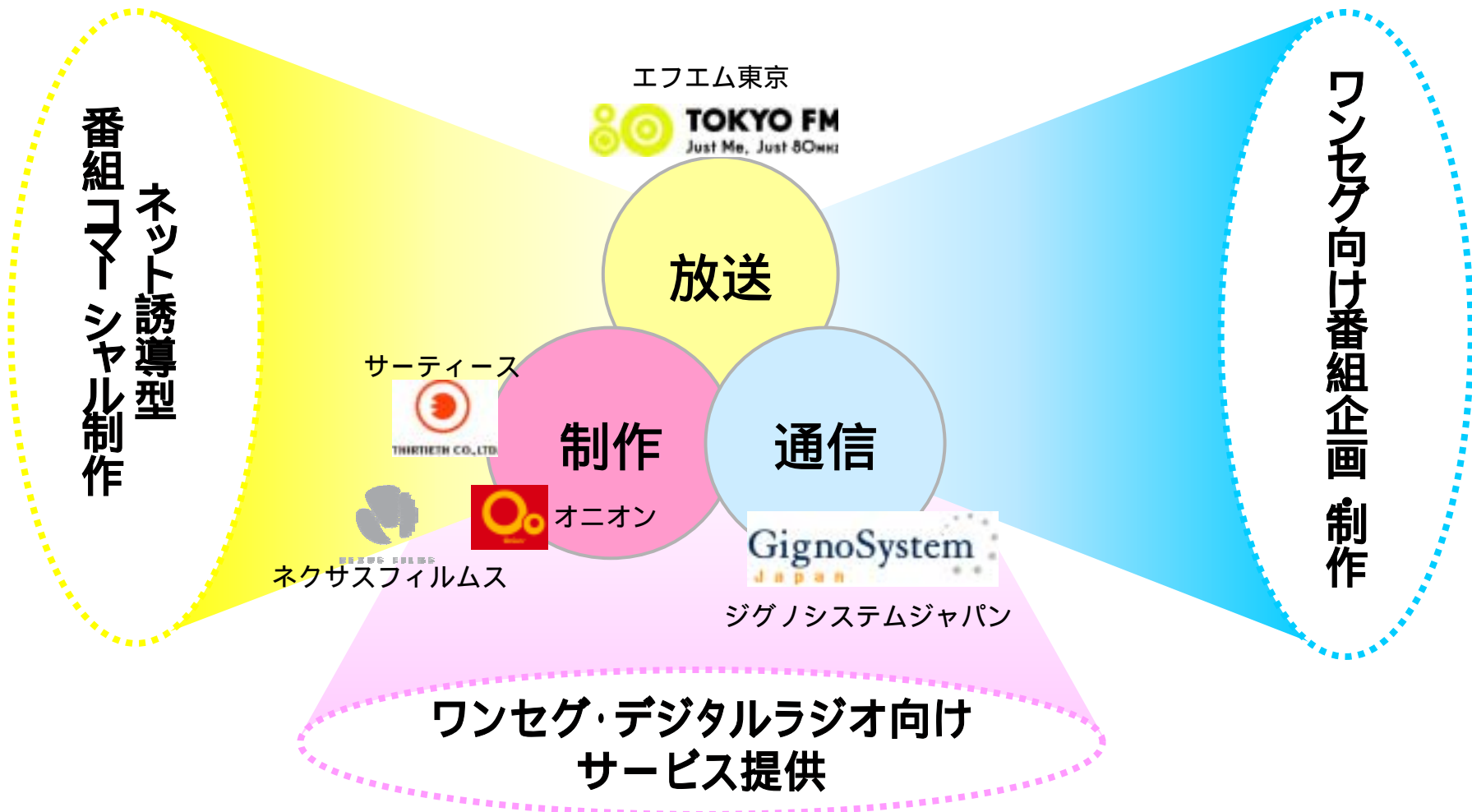
ラジオの音声放送

BMLソリューション

ジグノ

- ▶携帯電話・PC・車載機向けの
実証実験番組を制作予定。

5. 今後の方向性



グループ各社の強みを活かした広告制作、番組制作、サービス提供に取り組む

免責事項

本資料および参考資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合があります。これらの実現については、弊社が継続して事業を展開する上で不可避の潜在的リスクである、経済状況、新サービスの成否、他社との競争状況などの不確実性を含んでおりますので、これら見通しと大きく異なる結果となり得ることをご了承下さい。

本資料、および参考資料において使用される商標は、関係各社の商標、または登録商標です。

GignoSystem 
J a p a n